

リーディングDXスクール事業【実践事例】

横浜市立獅子ヶ谷小学校

【取組内容】①「個別最適な学び」と「協働的な学び」の一体的な充実



【個に応じた入力方法の選択】

タッチペン、キーボードなどは先生が使って見せてやりやすい使いやすい方法を自分で選んで使えるように伝えている。こうした経験を通してiPadを学習で活用することに、児童自身がわかりやすさや学習しやすさを感じている。



担当の先生のコメント

自己紹介カードや振り返りを書くときに提出フォルダにある友達への考えを他者参照できるようにした。初めから友達への考えを参照できるようにすると1人で考える力がつかないと思っていたが、友達への考えを見ていいと思った表現を取り入れてよりよくしようとするなど協働することで思考の広がりや深まりが見られた。

1学年 図画工作

授業

すきまちゃんのすきまって どんなばしょ？

めあて：すきまちゃんといっしょにすきまちゃんのすきまを見つけよう
すきまちゃんけんがくツアーにいこう

《授業の流れ》

1 本時の課題確認

学習支援アプリで配付した学習の進め方のスライドを提示しながら流れを確認する

2 すきまちゃんの写真撮影

すきまを見つけてすきまちゃんを置いた写真を撮影する

3 自己紹介カード作成

すきまちゃんの自己紹介カードを作成し、友達と参照し合う

4 見学ツアー

班で自己紹介カードを見ながらすきまのイメージを共有する

5 振り返り

振り返りカードに入力し、提出フォルダに保存する



リーディングDXスクール事業【実践事例】

横浜市立獅子ヶ谷小学校

【取組内容】①「個別最適な学び」と「協働的な学び」の一体的な充実



4学年 社会

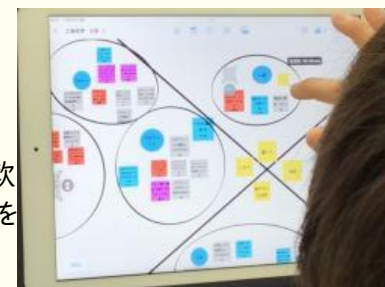
授業

ごみはどこへ？

めあて：清掃工場を見学して分かったことをもとに、働く人たちはどのような工夫をしているのか考えよう。

【ホワイトボードツールを活用した情報の整理】

ホワイトボードツールを利用することで、スペースに限定されることなく書き出された情報によって整理の仕方を柔軟に変更し、よりよい整理の仕方を見出すことができる。



担任の先生のコメント

児童が自分の気づきを自分で決めた色の付せんに書きだすことにしている。こうすることで、自分の気づきにどんな偏りがあるか気づくことができ、自分の考えを広げたり、自分とは違う友達の気づきに興味をもって関わったりすることができる。整理の工夫を紹介することでクラス全体で情報を整理するスキルアップを図っている。

《授業の流れ》

1 前時の振り返り

フリーボードを使い、見学して分かったことを分類・整理する

2 個人思考

見学して分かったことをまとめた内容に基づき、工場で働く人々の工夫を考え、フリーボードに追記する

3 全体共有

工場で働く人々の工夫について、分かったことを全体で共有する。

4 振り返り

次回以降の学習課題を決める



リーディングDXスクール事業【実践事例】

横浜市立獅子ヶ谷小学校

【取組内容】 ②情報活用能力の育成

情報教育で育む資質・能力体系「獅子ヶ谷版」		1年	2年	3年	4年	5年	6年	7年	8年	9年	10年	11年	12年
資質・能力	知識・技能	1. 国語の授業で教科書を写真で取り込み、登場人物の気持ちや行動にそれぞれ違う色の線を引くことで読みを深めた。自分の考えを自分が振り返りやすくするための個別最適な情報整理が可能になった。	2. 社会の授業でゴミ処理場見学で見聞きしたことをホワイトボードツールを用いて共有し、整理・分類する。共有した気づいたことや疑問に思ったことをXチャートに整理することで、情報が足りていない部分が可視化され、焦点化して話し合うことができた。	3. 国語の授業で、自分で選んだ宮沢賢治の作品を読み深めてライブラリーナビにまとめ、同じ作品を読んだ友達と交流した。友達の作品やアドバイスをもとに自分の考えを深め、自分のライブラリーナビに生かすことができた。	4. 国語の授業で、自分で選んだ宮沢賢治の作品を読み深めてライブラリーナビにまとめ、同じ作品を読んだ友達と交流した。友達の作品やアドバイスをもとに自分の考えを深め、自分のライブラリーナビに生かすことができた。	5. 国語の授業で、自分で選んだ宮沢賢治の作品を読み深めてライブラリーナビにまとめ、同じ作品を読んだ友達と交流した。友達の作品やアドバイスをもとに自分の考えを深め、自分のライブラリーナビに生かすことができた。	6. 国語の授業で、自分で選んだ宮沢賢治の作品を読み深めてライブラリーナビにまとめ、同じ作品を読んだ友達と交流した。友達の作品やアドバイスをもとに自分の考えを深め、自分のライブラリーナビに生かすことができた。	7. 国語の授業で、自分で選んだ宮沢賢治の作品を読み深めてライブラリーナビにまとめ、同じ作品を読んだ友達と交流した。友達の作品やアドバイスをもとに自分の考えを深め、自分のライブラリーナビに生かすことができた。	8. 国語の授業で、自分で選んだ宮沢賢治の作品を読み深めてライブラリーナビにまとめ、同じ作品を読んだ友達と交流した。友達の作品やアドバイスをもとに自分の考えを深め、自分のライブラリーナビに生かすことができた。	9. 国語の授業で、自分で選んだ宮沢賢治の作品を読み深めてライブラリーナビにまとめ、同じ作品を読んだ友達と交流した。友達の作品やアドバイスをもとに自分の考えを深め、自分のライブラリーナビに生かすことができた。	10. 国語の授業で、自分で選んだ宮沢賢治の作品を読み深めてライブラリーナビにまとめ、同じ作品を読んだ友達と交流した。友達の作品やアドバイスをもとに自分の考えを深め、自分のライブラリーナビに生かすことができた。	11. 国語の授業で、自分で選んだ宮沢賢治の作品を読み深めてライブラリーナビにまとめ、同じ作品を読んだ友達と交流した。友達の作品やアドバイスをもとに自分の考えを深め、自分のライブラリーナビに生かすことができた。	12. 国語の授業で、自分で選んだ宮沢賢治の作品を読み深めてライブラリーナビにまとめ、同じ作品を読んだ友達と交流した。友達の作品やアドバイスをもとに自分の考えを深め、自分のライブラリーナビに生かすことができた。

【情報活用能力の計画的な育成】

横浜市にて制定されている「情報教育で育む資質・能力 体系表」をもとに、学校版の資質・能力体系表を作成して各学年で育成すべき情報活用能力を定めている。これにより、系統的な情報活用能力の育成が可能になっている。

また、ルールを定めただうえで休み時間等での端末の利用を認めることで、児童生徒が情報技術のよさに気づき、学習や生活の中で積極的に活用する機会を。

《各学年段階での情報活用能力の育成例》

2年生

国語の授業で教科書を写真で取り込み、登場人物の気持ちや行動にそれぞれ違う色の線を引くことで読みを深めた。自分の考えを自分が振り返りやすくするための個別最適な情報整理が可能になった。

※育成を目指す情報活用能力
文や文章の中から必要な情報を抜き出すことができる



4年生

社会の授業でゴミ処理場見学で見聞きしたことをホワイトボードツールを用いて共有し、整理・分類する。共有した気づいたことや疑問に思ったことをXチャートに整理することで、情報が足りていない部分が可視化され、焦点化して話し合うことができた。

※育成を目指す情報活用能力
集めた情報を同じ種類や仲間に分け、それを表やグラフ・マップに整理することができる



6年生

国語の授業で、自分で選んだ宮沢賢治の作品を読み深めてライブラリーナビにまとめ、同じ作品を読んだ友達と交流した。友達の作品やアドバイスをもとに自分の考えを深め、自分のライブラリーナビに生かすことができた。

※育成を目指す情報活用能力
自他の情報を組み合わせてより適切に伝えるために情報を再構築することができる



リーディングDXスクール事業【実践事例】

横浜市立獅子ヶ谷小学校

【取組内容】 ③B 端末の日常的な持ち帰りによる家庭学習の充実

9月24日(火)の宿題 かけ算		最新の取り組み		初回の取り組み					
(ヒントの使用: 許可する)		☐ 名前を表示		正答率		解答理由		☐ 初回の解答 ☐ 間違え直し	
名前	最新の取り組み日	正答数	1回目	2	3	4	5	6	
	2024/09/24	20/20	○	○	○	○	○	○	
	2024/09/24	20/20	○	○	○	○	○	○	
	2024/09/24	20/20	○	○	○	○	○	○	
	2024/09/24	20/20	○	○	○	○	○	○	
	2024/09/24	20/20	○	○	○	○	○	○	
	2024/09/24	20/20	○	○	○	○	○	○	
	2024/09/25	19/20	○	○	×	○	○	○	

【端末持ち帰りへの取り組み】

昨年度から全学年にて端末を持ち帰っての家庭学習を実施している。
学年ごとに内容を決めて計画的に取り組んでいる。



先生のコメント

宿題の提出率は紙の宿題の提出率と大きくは変わらないが、提出状況を確認しやすいところや、提出されたものから随時チェックすることができるので宿題の確認作業は効率化されたと思う。

家庭学習

3学年 算数

AIドリルを利用した宿題と提出

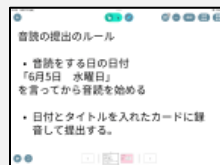
元々紙の算数プリントを宿題に出していた、月曜日に火曜日にAIドリルのドリル教材を配信し、締め切りも翌朝宿題を出すタイミングに設定している。
各児童の提出状況を確認したり誤答が多い問題を抽出したりすることが容易になった。

家庭学習

5学年 国語

学習支援アプリを利用した音声と音読カードの提出

家庭学習で音読する音声を録音して提出している。
ほぼ毎日おこなうため、学習支援アプリ上に音読用のクラスを作り授業の課題と混ざらないようにしている。



夏季課題

5,6学年 音楽

動画教材を配信してリコーダー練習記録

夏休み明けに小グループで発表会をするために、模範演奏の動画をカードに取り込んで視聴しながら練習できるように配信した。
リコーダーの練習回数を記録する
子どもによっては上のパートを流しながら下のパートを練習している

9月24日(火)の宿題 かけ算

(ヒントの使用: 許可する) ☐ 詳細表示 ☐ 名前を表示 ☐ 正答率 ☐ 解答理由

1回目 2回目 3回目 4回目 5回目 6回目 7回目 8回目 9回目 10回目 11回目 12回目 13回目

16+18

6/5 (水) 春の2

名前: 田中 太郎

1回目 2回目 3回目 4回目 5回目 6回目 7回目 8回目 9回目 10回目 11回目 12回目 13回目

16+18

5/6年生 ~The sound of music~

各ブロックについて、3回練習したらピンクのカード、5回練習したら黄緑のカードを貼りましょう。

音が出せない場合は、指だけ練習でもOKです。(動画に合わせてやってみよう)

全部を完ぺきにできなくて大丈夫です!!! 「ここだけはできるぞ!」という部分があるとよいですね!

夏休み明けの授業で少人数グループの演奏をします。

【セットになっているカード】

①説明・チェックカード(このページ)
②上パート楽譜・お手本演奏
③下パート楽譜・お手本演奏

※ 指づかいはバロック式で表示

【ア】 【イ】 【ウ】 【エ】 【オ】 【カ】